

あなたも私もみんなステキ

～ともに考えましょうみんなの人権～

人権尊重委員会
人権推進課
(総合センター)

☎64-1126

jjsui@town.yuasa.lg.jp

124. 人権尊重委員会委員研修の報告

人権尊重委員会では、委員の人権意識の向上に努めるため、毎年、委員研修を行っています。今年度は6月5日(火)に、松上京子氏を講師に迎え、「障がい者の人権～つたえる心とわかろうとする心～」をテーマに開催し、委員、町職員等の計65名の参加がありました。バイク事故により車椅子生活をスタートされてから20年間の様々なご経験を基に、相手を思う心や心遣いについて、障がいのある立場から先生にお話をいただきました。

『障害者差別解消法(障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律/平成28年4月1日施行)』により、障がいのある方に対し、「不当な差別的取扱い」が禁止され、「合理的配慮」の提供が求められています。障がいのある人もない人も、互いにその人らしさを認め合える人権感覚を磨いていくことが大切です。

人権尊重委員会としても、人権学習会等を通じて人権意識の向上に努め、町民のみならずと共に、人権が大切にされるまちづくりの担い手として、これからも取り組んでいきたいと思っております。



全国一斉「子どもの人権110番」強化週間を実施します

期間：8月29日(水)～9月4日(火)までの7日間
時間：平日 8時30分～19時 土・日 10時～17時
電話番号：0120・007・110 (全国共通・無料)
※おかけ間違いのないようお願いいたします。

いじめ、体罰、家庭内における虐待等に悩む子どもたちの声を拾い上げるため、専門相談電話「子ども110番」を開設して、子どもをめぐる人権相談に応じています。

是非一人で悩まず相談してください。

※ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

和歌山地方方法務局人権擁護課内 和歌山県人権擁護委員連合会 ☎073-422-5131

障がい者等用駐車場の適正利用のために

障がい者等用駐車場区画は、身体に障がい(視覚障がい、肢体不自由、心臓・腎臓などの内部障がい)のある方や、妊産婦、高齢者、病気やけが等で歩行が困難な方が、車の乗り降りをしやすいように配慮された駐車スペースです。

思いやりの気持ちでマナーを守り、適正に駐車場を利用しましょう。



町長メッセージ

湯浅町長 上山 章 善



6月には震度6弱を観測した大阪北部地震が発生し、また、先月には西日本を襲った記録的豪雨によって多くの被害が発生しました。犠牲に上られた方々には心よりお悔み申し上げます。被災された皆様には謹んでお見舞いを申し上げます。

大阪北部地震では、ブロック塀倒壊により尊い命が失われました。本町としても、災害発生時の安全対策を徹底するため、町内全世帯を対象とし、道路沿いのブロック塀の点検調査を実施させていただきました。今回の調査に基づき、今後ブロック塀の改修等にかかる費用の補助制度を検討してまいりたいと考えています。湯浅町では、こういった災害から町民の皆様の生命と財産を守るため、「安心安全のまちづくり」を目指し、更なる強化を主要施策に位置づけ取り組んでまいります。

また、防災教育の面において、本町と早稲田大学、日本赤十字看護大学との3者で「学校防災プロジェクト」に関する協定を締結しまし

た。今回、湯浅中学校の生徒達が大学生とともに、町指定の避難所や避難経路の確認等、町内を実際に回るフィールドワークを行います。また、避難所の運営や応急処置の方法なども体験する予定です。

今回、このような中学生を対象とした防災教育により、中学生の皆さんに「小さな大人」としての意識を持ってもらい、自分たちができることとは何かという事を考えてもらいたいと思っております。自らの命を守るとともに、地域の一員として「助けられる側から助ける側」になってもらいたいと考えています。

このような防災教育を積み重ねることにより、地域における防災リーダーを育てていきたいと思っております。地域におきましても、災害に対する事前の情報収集や対策、また、災害時に重要な役割を果たす自主防災組織をはじめとする地域コミュニティの充実強化に向け、ご協力頂きますようお願いいたします。

図書館

来てみて!

利用案内

■開館時間：平日 9:30～19:00
土・日曜日 9:30～18:00
■休館日：月曜日、祝日、毎月月末の金曜日
■お問い合わせ：湯浅町立図書館 ☎62-2280

一般書

『キャンプ大全』 樫出版社

テントサイトの作り方や焚き火のABCといったキャンプのキホンから、キャンプ料理の基本道具、王様レシビ、トラパルへの対処法、ギアのメンテナンス術まで、キャンプ術を紹介する。エリア別キャンプ場ガイドも掲載。



『おいしさ長持ち! 食品保存の便利BOOK』 西東社

正しい保存をすれば、食材は驚くほど長持ちする! 食材に適した基本の保存方法、新鮮な食材の選び方、保存場所と保存期間、用途に合わせた「そのまま」「長持ち」「味つけ」「すぐ食べ」の4つの保存タイプなどを紹介する。



『身近な人に介護が必要になったときの手続きのすべて』 自由国民社
『偽姉妹』 山崎ナオコ/中央公論新社
『その話は今日はやめておきましょう』 井上荒野/毎日新聞出版
『憂鬱な10か月』 イアン・マキュアン/新潮社 など

児童書

『どすこいすしずもう』 アンマサコ/講談社

イカ、タコ、サーモン、イクラ、大トロ…。おすしとおすしの真剣勝負。はっけよーい、のこった! すし力士たちの熱きたたかいを、リアリティあふれるタッチで描いた絵本。見返しに「どすこいすしりきししゅっしんず」あり。(対象:0～5歳)



『まよなかかきぎ』 浜田桂子/理論社

お月様だけが知っている、夜な夜な開かれる熱い会議があります。静かな真夜中、ぐっすり眠っているゆうきくんのランドセルの中から、学校で使う道具たちがぞろぞろ出てきて、昼間のゆうきくんを報告しあい…。(対象:3歳～小学2年生)



『おしりどろぼう』 陣崎草子/くもん出版
『よくわかる大使館』 PHP研究所
『日本全国鉄道超全図鑑』 山崎友也/永岡書店
『ビューティフル・ネーム』 北森ちえ/国土社 など

おはなし会(こども向け)次回は9/8(土)です!